

第二弾 2006 精神障害者白書 新刊

精神医療ユーザーアンケート 「ユーザー1000人現状・声」

◆◆◆当事者が当事者の生活質（QOL）の向上を求める調査研究書◆◆◆

！精神医療ユーザー自身たちが2005年 全国調査実施に続き第二弾を発刊！

！調査実施時期：2006年7月15日～8月31日最新調査！

精神医療ユーザーの自立と障害自立支援法の影響調査 精神医療ユーザーの薬物療法からの生活影響調査

・調査方法：アンケート式郵送調査 ・調査対象：全国の精神医療ユーザー（患者会）

・総設問数：89問 ・回答者数：1047人

「調査報告書概要」

・調査目的 ・体制 ・方法 ・精神医療ユーザーが行う調査研究事業の特徴

○精神障害者の自立と障害者自立支援法の影響調査

1. 回答者の属性等
2. 家族との状況
3. 医療機関
4. 福祉サービス・施設
5. 就労・所得保障
6. 国や地方自治体の対応
7. クロス集計
8. 記述回答

Q49. 障害程度区分認定を受けた感想・意見、Q50. 障害者自立支援法ができてよかったこと

Q51. 障害者自立支援法では就労を強調しているが、就労についてどのように思うか

Q52. 障害者自立支援法についての意見

○精神医療ユーザーの薬物療法からの生活影響調査

1. 回答者の属性等
2. 処方・理解・説明等
3. 服薬総体量等
4. 服薬状況・残薬
5. 副作用
6. ジェネリック（後発品）
7. 薬物療法の可能性・不可能性
8. 記述回答

Q35. 薬や注射について、日頃思っていること 資料 アンケート用紙



コーティングカバー製本
A4・123 ページ
定価 2000 円（税込み）
・送料一冊につき 160 円

連絡先：NPO法人全国精神障害者ネットワーク協議会
調査研究会

住所：〒820-0022 福岡県飯塚市明星寺 25-3-1544

電話：0948-25-8939 fax 0948-25-8937

★ Eメールアドレス：ymns@zenseinet.com

★ NPOゼンセイネットホームページ <http://zenseinet.com>

○新刊 2006年12月15日発刊○

好評販売中

平成18年12月12日厚生労働省にて発表。
厚生労働省も認めた調査研究書です。

★自立支援法に大きな不安＝「死にたい気持ち」の人も一 精神障害当事者調査 厚生労働省に発表

・今年4月に施行された障害者自立支援法に、6割を超える精神障害者が不安を感じていることが21日、特定非営利活動法人(NPO法人)全国精神障害者ネットワーク協議会の調査で分かった。

「死にたい気持ち」の人も4.1%いた。

一方、同法を理解している人はわずかで、自治体による説明会の存在を知らない人が過半数を占めるなど、周知が不十分なことも明らかになった。

同法は、精神、身体、知的の障害によって異なっていた公費医療や福祉サービスを一元化するもので、原則1割の利用者負担が導入された。

調査は今夏、全国の精神障害者3000人に調査表を配布、1030人から回答を得た。

(時事通信) - 10月21日7時0分更新

<ご注文方法>

・郵便局郵便の備え付けの郵便振替用紙にて

郵便振替口座：01740-5-43916

名義人：全国精神障害者ネットワーク協議会

通信欄に発送先と書籍名をご記入願います。

・ネットからはカートをご利用ください。

<http://zenseinet.cart.fc2.com/>

☆公費関係のご注文に対応しています。

詳しくは連絡先にご連絡ください。